STEM Duコントローラ RDC-ESP32 TYPE 1・2・3 プレイステイション4 無線コントローラの接続

> 九州国際大学 水井研究室

事前準備

STEM Duコントローラ RDC-ESP32R2 開発環境のインストール





参考:

JAPAN ROBOTECH webサイト(プログラミング環境をインストール) https://sites.google.com/site/japanrobotech2/start

埼玉大学 教育学部 野村研究室(RDC-ESP32のボードマネージャをインストール) http://neo.stem-edulab.org/page_20200820030156/page_20201016230943

PS4/3コントローラを準備



DualShock4

- ・アナログ入力:6軸
- ・スイッチ入力:16
- ・6軸加速度センサ:1個
- ・サウンド出力:1
- ・振動モータ出力:1
- ・フルカラーLED表示



PS3コントローラ (DualShock3) Bluetooth接続

PS4コントローラ (DualShock4) Bluetooth接続

市販ゲームコントローラは、アナログ入力や 多くのボタン(CH)入力に対応し、耐久性が高く入手しやすい!

作業の流れ 目的: PS4/3コントローラ (DualShock4/3) をBluetooth接続

- 1. ESP32のBluetooth MACアドレスを調査 (コントローラがBluetooth経由でRDC本体を探すため)
- 2. MACアドレスをコントローラへ書込み (コントローラへRDC本体のMACアドレスを書込む)
- 3. PS4-esp32ライブラリをArduino IDEにインストール
 (Arduino上で、コントローラを使うためのライブラリを準備)
- 4. サンプルプログラムで動作確認 (コントローラの動作確認)

作業の流れ(イメージ)

目的: ESP32とPS4コントローラを, Bluetooth接続したい

 ESP32が持つ固有の MACアドレスを調査



RDC-ESP32 TYPE1•2•3背面



SixaxisPairTool

 通信相手であるESP32の MACアドレスを, SixaxisPairToolアプリで, PS4コントローラへ書き込む

3. PS4コントローラは通信相手のMACアドレスを 知っているので、ペアリングしたことになる! PS4コントローラの電源ONで操作可能に



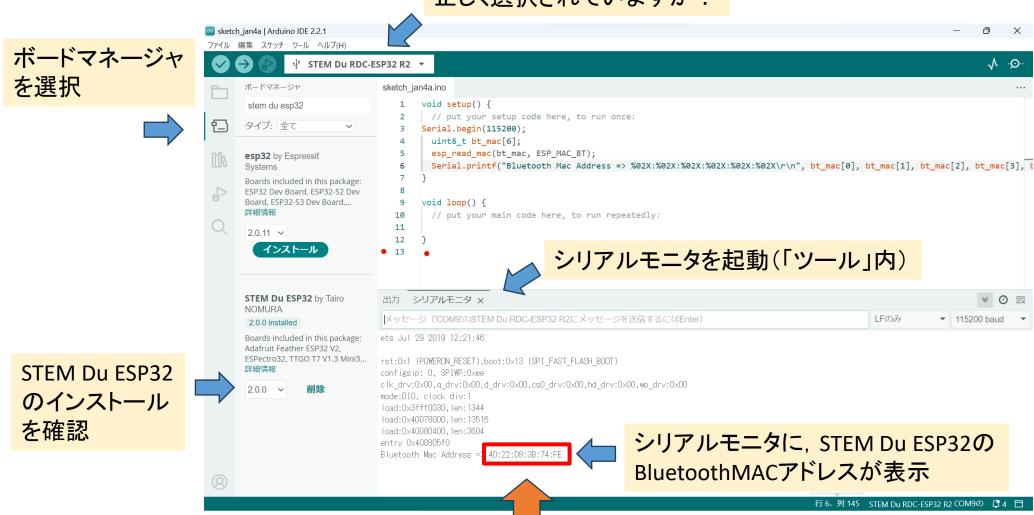
1. ESP32のBluetooth MACアドレスを調査

コントローラ中央の「PS」ボタンが押されると、コントローラに記憶されたMACアドレスの相手とのBluetooth通信確立を試みる. ここでは先ず、RDC本体のMACアドレスを調査する

下記ソースコードを実行し、 ツール → シリアルモニタからSTEM Du RDCーESP32のMACアドレスを確認

1. ESP32のBluetooth MACアドレスを調査

正しく選択されていますか?

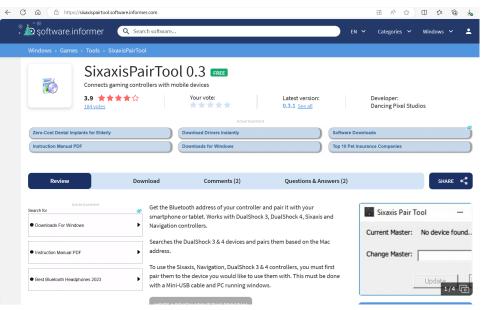


このMACアドレスをメモ(次の章で使います)

2. MACアドレスをコントローラへ書込み

調査したRDC本体のMACアドレス(前章)を、PCにUSBケーブルで接続したコントローラへ書込む、そこで、webサイト経由で「SixaxisPairTool」をダウンロード→インストールこのアプリはUSBケーブルで接続したコントローラに対し、登録されたMACアドレスの確認と、その変更が行える

SixaxisPairTool Download - Searches the DualShock 3 & 4 devices and pairs (informer.com)



SixaxisPairTool Ver0.3.1 (2024年1月)



アプリを起動し、 PCがUSB接続したコントローラ を認識できた表示

2. MACアドレスをコントローラへ書込み

PCとコントローラを, USBケーブルで接続

- 1. PCとコントローラを USBケーブルで接続
- 2. Windows11の設定 →
 Bluetooth とデバイス →
 デバイス を確認
- 3.「Wireless Controller」 の表示を確認



PCがUSB接続さらたコントローラを、 プラグアンドプレイ(自動認識)できていれば、 「Wireless Controller」として確認できる

2. MACアドレスをコントローラへ書込み

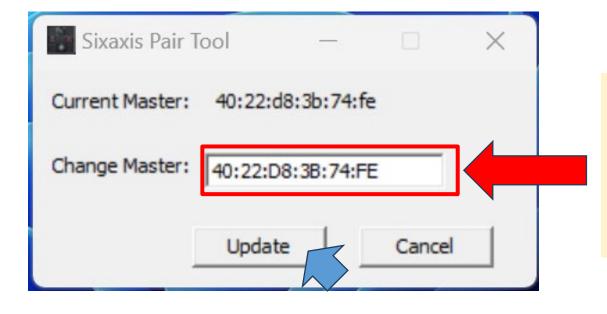
「SixaxisPairTool」を起動し、 コントローラへRDC本体のMACアドレスを書込む



SixaxisPairTool

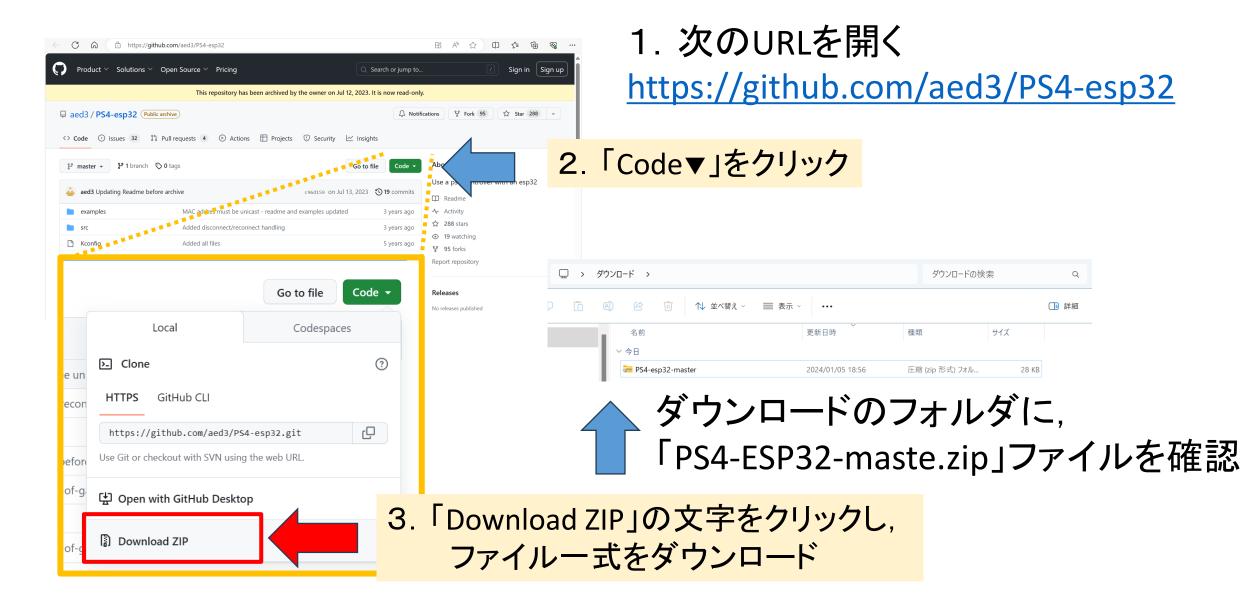


アプリを起動



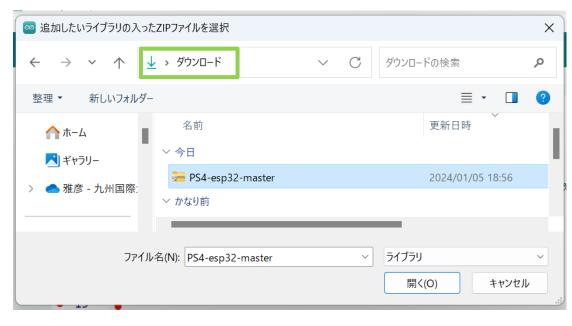
メモしたRDC本体の MACアドレスを入力 →「Update」をクリック

3. PS4-esp32ライブラリをArduino IDEにインストール



3. PS4-esp32ライブラリをArduino IDEにインストール

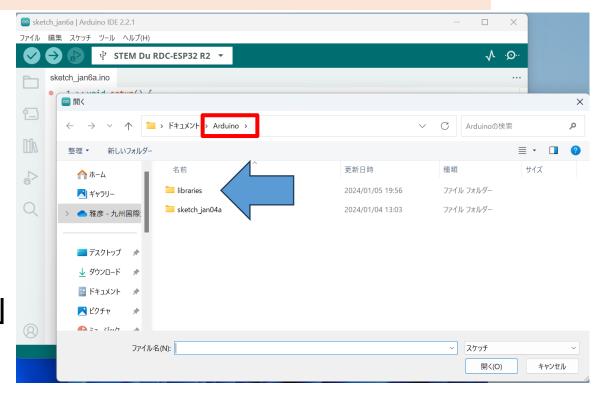




- Arduino IDEを起動し
 スケッチ →
 ライブラリをインクルード →
 .ZIP形式のライブラリをインストールを選択
- 2. ダウンロードフォルダを選択し、 先ほど入手した 「PS4-ESP32-maste.zip」ファイルを を選択して、「開く」をクリック

サンプルプログラム 「PS4ReceiveData.ino」を開き、シリアルモニタから コントローラ操作による入力値を確認

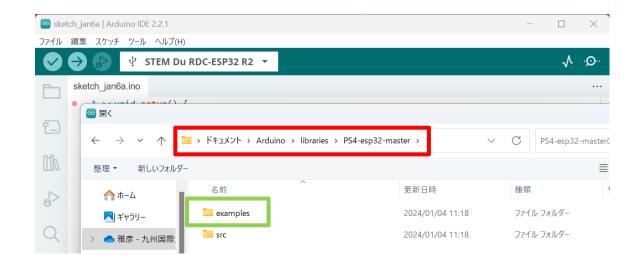
- 1.Arduino IDE を起動し、 ファイル → 開く から、「Arduino」のフォルダを探す
- 2.このフォルダ内の「libraies」内に 先ほど導入した「PS4-ESP32-master 」 フォルダを探す

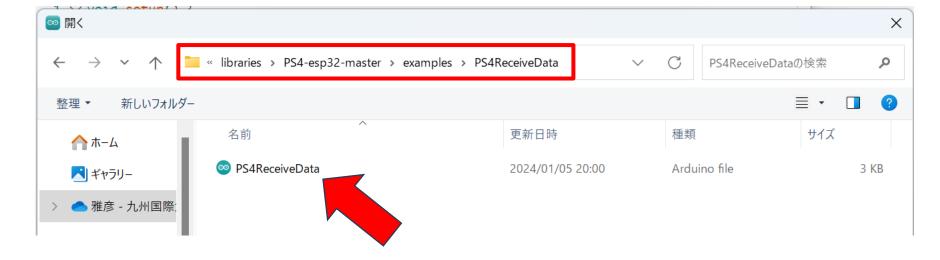


3.Arduino フォルダ内の libraies → PS4-ESP32-master → examples と続けて開く

4. examples フォルダ内の PS4ReceiveData フォルダを開き

Arduino file である PS4ReceiveData を開く





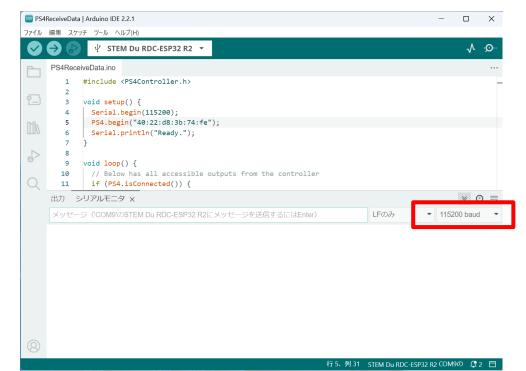
- 5. PS4ReceiveData のコードから, PS4.begin("xx:xx:xx:xx:xx:xx:xx:); へ, メモしたRDC本体の MACアドレスを入力する
- 6.検証

 → エラーが無ければ
 書き込み

 → 完了を待つ

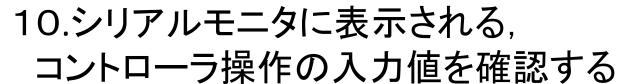
```
PS4ReceiveData | Arduino IDE 2.2.1
                                                                                                    ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルプ(H)
                 STEM Du RDC-ESP32 R2 ▼
            #include <PS4Controller.h>
                                                                メモしたRDC本体の
            void setup() {
              Serial.begin(115200);
             PS4.begin("40:22:d8:3b:74:fe")
                                                                MACアドレスを入力
              Serial.println("Ready.");
            void loop() {
              // Below has all accessible outputs from the controller
              if (PS4.isConnected()) {
                if (PS4.Right()) Serial.println("Right Button");
       13
                if (PS4.Down()) Serial.println("Down Button");
       14
                if (PS4.Up()) Serial.println("Up Button");
                if (PS4.Left()) Serial.println("Left Button");
       15
     出力
                                                                                                       \equiv \cap
                                                                       行 5、列 31 STEM Du RDC-ESP32 R2 COM9の 🚨 🖯
```

- 7.「ツール」→ シリアルモニタ を起動する
- 8.シリアルモニタの通信速度から 「115200baud」を選択





9. コントローラの「PSボタン」をクリックすると 背面LEDが点滅し、RDC本体とのBluetooth通信 を開始する. 接続されると、背面LEDは点灯し続ける





メッセージ ('COM9'のSTEM Du RDC-ESP32 R2

Left Stick x at -4 Left Stick y at -4 Right Stick x at -6 Right Stick y at -2 Battery Level : 8

Left Stick x at -4 Left Stick y at -4 Right Stick x at -6 Right Stick y at -3 Battery Level : 8





RDC本体の電源が切れると通信が途切れ、コントローラの電源は自動的に切れる(背面LEDが切れる)